

新国立劇場 『あーぶくたった、にいたった』

「こっこっプロジェクト」から誕生！



2020年3月3rd 試演会より



演出
西沢栄治

芸術監督
小川絵梨子

11月7日（日）10:00～ 一般発売 新国立劇場ボックスオフィス 03-5352-9999

写真・資料のご請求、取材のお問い合わせ

新国立劇場 制作部演劇 広報担当 関

TEL: 03-5352-5738 FAX: 03-5352-5737

E-mail: seki_m0616@nntt.jac.go.jp 〒151-0071 東京都渋谷区本町1-1-1

 新国立劇場
NEW NATIONAL THEATRE TOKYO

作品について

一年間かけて試演を重ね、その都度、演出家と芸術監督、制作スタッフが協議し、上演作品がどの方向に育っていくのか、またその方向性が妥当なのか、そしてその先の展望にどのような可能性が待っているのかを見極めていく「こつこつプロジェクト」。時間に追われない稽古の中で、作り手の全員が問題意識を共有し、作品への理解を深め、舞台芸術の奥深い豊かさを一人でも多くの観客の方々に伝えられる公演となることを目標とします。

第一期は2019年3月から20年3月まで行われました。演出家母・西沢栄治は、プロジェクトがスタートした「令和」という新たな時代に、「昭和」という時代とそこに生きた名もなき人々について思いをさせ、別役実がさまざまななかたちで描き続けた「小市民」シリーズ、なかでもこの『あーぶくたった、にいたった』に惹かれました。ネット上での承認欲求、自己発信だらけの現代において、もはや絶滅危惧種となった「小市民」の有様を見つめ捉えなおすことで、生活者レベルの日本人論にたどり着きたいという西沢。別役戯曲を鮮やかに立体化し、次世代にその魅力を伝えます。

あらすじ

婚礼で幕が上がる。新郎新婦は、これから生まれる子どもとの将来を想像している。二人の会話の中で彼らの子どもはどんどん成長し、驚くべき結末を迎えてしまう。楽しい新婚時代から子どもが生まれ、落ち着いた結婚生活、そして老境へと。幾千万の名もなき人間が出会うであろう最終景、彼らの上にチラチラと雪が舞いはじめる……。

演出 西沢栄治からのメッセージ

知る人ぞ知る「こつこつプロジェクト」笑。一年かけて芝居づくりに取り組むなんてことは初めての経験で、コソコソ地道にやるのが苦手な私には、まさに未知の企画でした。

けれどもそのおかげで、自分が手掛けるとは思ってもいなかった別役作品と出会い、その魅力を知ったわけですから、人生巻き込まれてみるものです。有り難い限り。

そして今回、再びこの戯曲と向き合う機会をいただいた。かさねがさね有り難い。

『あーぶくたった、にいたった』は「小市民シリーズ」と呼ばれる作品群の中のひとつです。かつてこの国には、ひたすら普通であることを願い、つつましく生きようとした小市民たちがいた。

(SNSでの承認欲求あふれる現代ではまるで絶滅危惧種のような価値観！)

その名もなき人々に思いをさせることで、僕らなりの「日本人論」にたどり着きたい。そんな大それたことを企んでいます。

平成がいつの間にか過ぎ去り、いまや令和というタイミングで、わざわざ「昭和」をやろうってんだから、古い奴だと思いでしょ、今の世の中、右も左も真っ暗闇じゃござんせんか。

オリンピックも終わり、祭りのあとの風景に我々は何を見るのか。そこにはどんな風が吹いているのか。この作品を通して考えたいと思います。

と、理屈をならべてまいりましたが、ご見物のみなさまには、クスクス笑いながら観ていただきたい。なんたって別役さんのホンは絶対的に面白いのだ。あとは現場の責任。がんばります。

スタッフプロフィール

作：別役 実 (BETSUYAKU Minoru)

劇作家、小説家、エッセイスト。1937 年旧満州（現、中国東北部）生まれ。日本の不条理演劇を確立した第一人者。ベケットらの不条理劇に影響を受け、鈴木忠志らと劇団「自由舞台」（後の早稲田小劇場）を創設。その旗揚げ公演であった戯曲『象』（62 年）で注目され、『マッチ売りの少女』（66 年）と『赤い鳥の居る風景』（67 年）で第 13 回〈新劇〉岸田國士戯曲賞を受賞。130 本を超える劇作の他、童話、ジョークエッセイ（『虫づくし』『ものけづくし』などの「～づくし」シリーズ）、衝撃的な事件の間に包まれたメカニズムを鋭敏な目で分析した犯罪エッセイなど、その関心は森羅万象に及ぶ。2020 年 3 月 3 日逝去。

演出：西沢栄治 (NISHIZAWA Eiji)

2000 年、プロデュース形式の JAM SESSION にて演出を始める。ギリシャ劇や歌舞伎などの古典から現代劇まで、まっすぐに芝居をつくる心意気で活動中。04 年、日本演出家協会主催の「若手演出家コンクール 2003」にて最優秀賞を受賞。主な演出作品に、『シャケと軍手』『フランドン農学校の豚』『楽屋』『雨の夏、三十人のジュリエットが還ってきた』、『喜劇昭和の世界』三部作シリーズ、『天保十二年のシェイクスピア』『わが町』『四谷怪談』『夏の夜の夢』『ヴェニス商人』『牡丹燈籠』『女の平和』などがある。

出演者プロフィール



山森大輔 (YAMAMORI Daisuke) 男 1 役
大学を休学し、バックパッカーとしてアジア・ヨーロッパを放浪したのち文学座に所属する。これまでの主な出演にドラマ『孤独のグルメ Season7』『遺留捜査』、映画『図書館戦争 THE LAST MISSION』などがある。

【主な舞台】『糸井版 摂州合邦辻』『メモリアル』『オイディプス REXXX』『愛死に』『始まりのアンティゴネ』『彼らの敵』『今ひとたびの修羅』など。新国立劇場では『斬られの仙太』に出演。



浅野令子 (ASANO Reiko) 女 1 役
新国立劇場演劇研修所第 1 期修了。数多くの舞台や CM で活躍するほか、近年は「鼻メガネさん」として、子供たちの為のパフォーマンスを行う。

【主な舞台】『四谷怪談』『暴走ジュリエット・迷走クレオパトラ』『お暇をこじらせて』『ピーターパン』『国盗人』『闇に咲く花』など。新国立劇場では、『斬られの仙太』、『マニラ瑞穂記』、リーディング公演『アラビアの夜』に出演。



木下藤次郎 (KINOSHITA Tojiro) 傷痍軍人 役
 国立琉球大学農学部卒業。劇団吹きだまり、劇団新宿梁山泊を経て、1997年椿組へ。以降、椿組の全作品に出演。2003年、初戯曲『跳ぶ魚』を執筆、椿組番外公演として上演。2016年、『寿歌』（作・北村想）を初プロデュース。2020年、『青いオウムと痩せた男の子の話』（原作・野坂昭如）を戯曲化、椿組公演として上演した。

【主な舞台】『シャケと軍手』『肩に隠るる小さき君は』『海ゆかば水漬く屍』『鷹・四谷怪談』『櫻ふぶき日本の心中』『椿版・どん底』『天保十二年のシェイクスピア』『20世紀少年少女唱歌集』『少女都市からの呼び声』など。



稲川実代子 (INAGAWA Miyoko) 女2 役
 劇団菅間馬鈴薯堂・看板女優として、舞台をはじめ、映画・ドラマ・CMなど、映像の分野でも幅広く活動。ドラマ『エンドロール～伝説の父～』『泣くな、はらちゃん』『エール』、映画『スーパーの女』『川の底からこんにちは』『ばけもの模様』『ハラがコレなんで』『銀の匙』『百円の恋』『勝手にふるえてろ』『護られなかった者たちへ』などに出演。

【主な舞台】1994年から劇団菅間馬鈴薯堂の舞台、『キリンバズウカ Tokyo 2nd Shot「スメル」』など、新国立劇場では『マニラ瑞穂記』『アヤジルシ-誘われて』に出演。



龍 昇 (RYU Noboru) 男2 役
 演劇団（現・流山児★事務所）を経て、1985年龍昇企画を旗揚げ。以降、俳優兼プロデューサーとして、数々の作品を発表。数々の作品を発表。長年に渡って、「アジア・ミーツ・アジア」「フィジカルシアター・フェスティバル」の実行委員を務める。現在は若葉町ウォーフのエグゼクティブ・ディレクターとして幅広い活動を継続中。

主な舞台として『男たちの中で』『雨の夏、三十人のジュリエットが還ってきた』『父と暮せば』『火曜日はスーパーへ』など。

公演概要

【タイトル】 あーぶくたった、にいたった

【スタッフ】
作 別役 実
演出 西沢栄治

美術 長田佳代子
照明 鈴木武人
音響 信澤祐介
衣裳 中村洋一
ヘアメイク 高村マドカ
演出助手 杉浦一輝
舞台監督 川除 学

芸術監督 小川絵梨子
主催 新国立劇場

【キャスト】

山森大輔 浅野令子 木下藤次郎 稲川実代子 龍 昇

【会場】 新国立劇場 小劇場 (京王新線 新宿駅より1駅、「初台駅」中央口直結)

【公演日程】 2021年12月7日(火)～19日(日)

【料金(税込)】 A席6,600円 B席3,300円

【一般発売】 11月7日(日)10:00～ ※通常の座席配置での販売を予定しております。

【チケット申し込み・お問い合わせ】

新国立劇場ボックスオフィス TEL: 03-5352-9999 (10:00～18:00)

新国立劇場Webボックスオフィス <http://pia.jp/nntt/>

本公演は新型コロナウイルス感染予防、拡散防止対策をとって上演いたします。 詳細: https://www.nntt.jac.go.jp/release/detail/23_017576.html

* **Z席1,650円** Z席(各日10席)は、公演当日朝10:00から、新国立劇場Webボックスオフィスおよびセブン-イレブンの端末操作により全席先着販売いたします。※先着販売後、残席がある場合は、公演当日の開演2時間前からボックスオフィス窓口でも販売いたします。※電話予約不可。* **当日学生割引**
公演当日残席がある場合、Z席を除く全ての席種について50%割引にて販売。要学生証。電話予約不可。*新国立劇場では、高齢者割引(65歳以上5%)、障害者割引(20%)、学生割引(5%)、ジュニア割引(中学生以下20%)など各種の割引サービスをご用意しています。

☆「こつこつプロジェクト」ページ

<https://www.nntt.jac.go.jp/play/kotsukotsu/>